

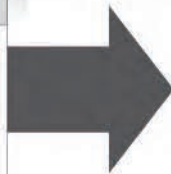
国内外で第一線を歩んだ人材と、 第2創業期の躍進を加速させる。

株式会社シリウス1 / ITコンサル・設計開発



課題・ニーズ

エンジニア派遣型ビジネスの先細りの打開策として、BIソフトウェアの導入支援中心へとビジネスモデルを転換。開拓の余地の大きい国内市場を獲りに行く経験豊富な人材が必要となった。



人材獲得と成果

国内外でベンダー、社内IT、ユーザーという多様な立場でスキルを磨き、米国でMBA取得、海外勤務も経験した人材を獲得。自身の経験をフル活用しながら、同社の市場開拓を支えている。



竹田 邦雄
代表取締役社長

派遣型ビジネスから Tableau ビジネスへ ビジネスモデルを転換し、急成長。

長年大手メーカーにエンジニアを派遣し、システム開発のサポートなどで成長してきた株式会社シリウス1。しかし派遣先企業からエンジニアのコストダウンが要求されるようになり受注が減少。ビジネスモデルの転換が求められた。そこで2013年に現代表取締役社長の竹田氏を迎え入れたのを機に、低コストで使いやすいBI（ビジネスインテリジェンス）ソフトウェアである Tableau の導入支援を事業の柱に据えた。その戦略が当たり、製造業を中心に幅広い業種へ導入に成功。現場の様々なモノからデータを収集し経営を見える化するこのソフトを活用し、「こういうデータを集めてこういう分析をしたらどうかと考える、経営者と同じ思考ができる人材」が必要だと竹田氏。

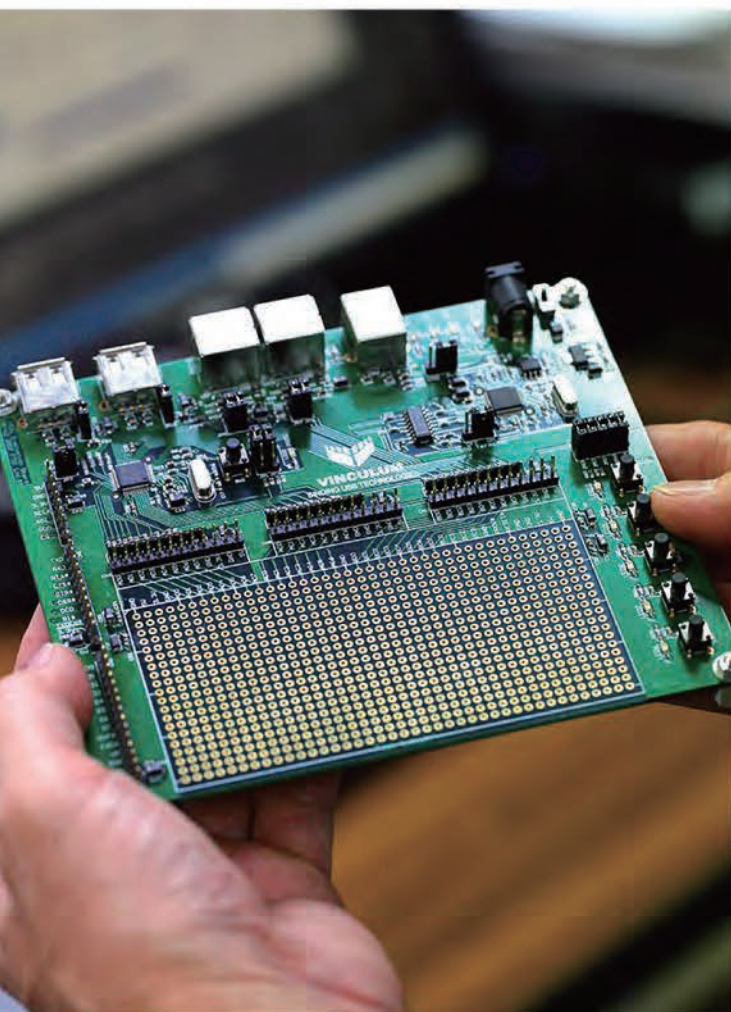
国内外で豊富な経験を積んだ IT 人材を獲得。 市場開拓の最前線で、成長を支える。

同氏の先見の明に感銘を受け入社を決めた、現データ・アナリティクス部長の柳田氏は、まさに同社の成長に不可欠な人材だ。NEC パーソナルコンピュータに新卒入社後、東京と広島で勤務、そしてアメリカの大学で MBA を取得し海外勤務も経験。その後大手 IT 企業を複数経て、高齢の両親をサポートすべく U ターンを検討、シリウス1に出会った。柳田氏自身が「こんなソフトがあったらいいの」という夢のような製品」と語る Tableau を、国内工場と同レベルの情報で海外工場についての経営判断ができるといった、海外勤務経験者らしい視点も交えて、広島の製造業に売り込んでいきたいと意気込んでいる。



柳田 正幸
データ・アナリティクス
部長

株式会社シリウス1とは



ソフトウェアとハードウェアを組み合わせたシステム開発や、インフラ通信を利用した遠隔監視システムの企画・製造を手掛けるIT企業としてスタート。過去には中国地域ニュービジネス特別賞を受賞するなどアイデアと技術力を誇る。大手メーカーへエンジニアを派遣しシステム開発のサポートなどで実績を上げてきたが、コスト圧力からビジネスモデルの転換が迫られた。そこで、まだ国内ではほとんど知られていなかったデータ分析ソフトTableauに可能性を見出し、企業へ導入するビジネスに転換。その読みは的中し、大手顧客との案件も次々と獲得した。従来、データ分析ソフトと言えば扱いに専門的な知識が必要で、しかもコストがかなりかかるため、限られた大企業でしか使われることがなかった。一方、スタンフォード大学とペンタゴンの共同開発で開発されたこのソフトは、誰でも扱いやすく、低コストでスピーディーにデータ分析とビジュアル化ができ、今では大手企業から居酒屋まで幅広い業種に導入されている。広島ではまだ浸透していないため、シリウス1はこれまでの製造業系のITに関する豊富な実績を活かしながら、巨大な未開拓市場に挑む。2015年にはTableauに関するすべての営業窓口とライセンス販売を行う株式会社シリウス・データサイエンス社を東京に設立。第2創業期としての攻めの経営に打って出ている。

企業情報

株式会社シリウス1

所在地：広島市中区

設立：1990年

従業員数：30名

資本金：2,000万円

広島県プロフェッショナル人材戦略拠点

TEL (082) 513-3428 (ダイヤルイン) FAX (082) 222-5521 MAIL syojinzai@pref.hiroshima.lg.jp

住所 〒730-8511 広島市中区基町10番52号 商工労働局 産業人材課内

HP <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/pro-kyoten/>